

開運厄除け節分祭（星祭り）1月26日（最終日曜） 午前11時
（白星も黒星も今年1年が良い年になるように祈願致します）

星祭りは1300年以上も昔から続いている密教祈祷の一つです。人は皆、生まれながらにして各々が定められた星を持っており、人の運命、宿命はその人の持って生まれた星と巡り来る星（令和2年七赤金星子年）とのかねあいと個々の運勢の強弱、更に日々の生活で積んだ善根功德や悪業等あらゆる条件の結びつきで決まるものです。



特に前厄、本厄、後厄で凶や大凶の人、年男年女の方などは“星祭り”で運勢を開いて更に良い年にしましょう。

大難は小難に、小難は無難にする祈祷です。従ってその年の変わり目である節分にその年の星を祀って、大凶の人は勿論、半吉、大吉の人も更に良い年になるように祈祷するものです。

当日は「福豆」を求めて頂き、いろんな景品（お年玉、縁起物等）をそろえております。是非、知り合いの方、隣近所の方等お誘いの上ご参加下さい。

星祭り札のお申し込みは、札書きの関係上、申し込みのあった方からお札を書き2日間精進潔斎して拝みますので、お早めに（1月15日）お送り下さい。よろしくお願い致します。

— 厄年に当たられる方へ —

昔は厄年に、餅をついてみんなに配りました。これは「人徳」を積んで人に喜んでもらい「厄」を落とすという意味からです。当山は、星祭りの日に厄落としをされたい方を募集致しております。

厄落としの方は、本尊様へ献金（福引きの景品購入代）やお供物（餅、菓子、果物等）を供え、皆様にお配りして厄落としを致します。

ご希望の方は、当山へお申し出下さい。 合掌

令和2年の厄年	
男	平成 8 年 (25 歳)
	昭和 54 年 (42 歳)
	昭和 35 年 (61 歳)
女	平成 14 年 (19 歳)
	昭和 63 年 (33 歳)
	昭和 59 年 (37 歳)
	昭和 35 年 (61 歳)

本四国霊場巡拝に思う (k市 女性)

昨年、祖聖大寺女性部で四回に分けての本四国霊場遍路に参加しました。11月に53番円明寺から88番大窪寺を参拝し満願致しました。

よく、本四国霊場の折りには、ご先祖様も共について来てあると聞きます。今回、初日参拝の途中で何となく眠気が差し、車の中で寝ていた時、自分の祖母や祖父、その方々に似たような方の映像をみたような気がしました。後で調べてみましたらその日が祖母の命日である事が判明。2日目は朝の読経前に何か目の前に男の方の姿がちらつき、ふと感じたのは祖父でした。“祖母ばかり供養して自分は知らん顔か”との事のようにです。祖母と共に祖父の名前も唱え読経させて頂き、何か目の前のモヤモヤが取れ気分爽快になりました。



いよいよ巡拝も今日で最終日。満願出来た喜びと同時に自分の今までの生き方の修正ができた事を感じました。今までは自分オンリーで人の話を聞かず、家族や他人をどれだけ傷つけ、批判をかけていたのかという点に気付かされました。この事も四国巡拝のお陰とご先祖様方がそのように導いて下さったと感じました。やはり、四国巡拝にはご先祖様も共についてこれ同行されている事を肌で感じた私でした。

今年はお寺で高野山御礼参拝を計画してあるそうです。皆様も同行致しませんか？高野山でお大師様が私達を待っていますよ。ご希望の方は、祖聖大寺 女性部までご連絡下さい。